



土浦南ロータリークラブ 週報



嵐山花灯路 (撮影 井坂公一会員)

会長 完賀 浩光 幹事 栗野 哲雄

- 例会場 L'AUBE kasumigaura
TEL.029-875-8888
- 例会日時 火曜日 12:30～13:30
- 事務局 土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F
TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
- ホームページ <http://tsuchiura-south-rc.com>
- Eメール t_minami@lapis.plala.or.jp

2024～2025年度
国際ロータリーテーマ



2024年12月10日 18号
2024年12月3日 第1例会報告



地区 HP



地区行事予定

- | | | | |
|------------------------------------|--------|-------------------------------|-------------------|
| 1. 点 鐘 | 完賀浩光会長 | 9. 年次総会 | |
| 2. 国歌並びにロータリーソング斉唱
(君が代)(奉仕の理想) | | 10. 出席状況報告 | 出席委員会 |
| 3. 会長挨拶 | 完賀浩光会長 | 11. 点 鐘 | 完賀浩光会長 |
| 4. 幹事報告 | 栗野哲雄幹事 | 12. ロータリーソング斉唱
(それこそロータリー) | |
| 5. 米山功労者表彰 | | | |
| 6. 12月お誕生日の会員および配偶者のご紹介 | | | (司会進行 吉田正一 S A A) |
| 7. 委員会報告 | | | |
| 8. ニコニコBOXの発表 | | | |

本日のプログラム
君山毅国際奉仕委員長より訪台報告を伺います。

次週のプログラム
12月17日(火)の例会は、例会終了後クリスマス家族懇親会でございます。(昼の例会はございません。)

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メイクアップ	出席率訂正
名	名	名	%	卓	卓	名	%
89	62	6	71.26	9	5・7・11・12	8	80.46

【会長挨拶】

完 賀 浩 光 会 長



12月月初のご挨拶を申し上げます。

暦も師走を迎えました。12月は別の呼び方で『春待ち月』ともいわれています。暖かく穏やかな春を待ちわびるような心持ちで、年の瀬をそして新年を迎えて頂けたらと思っています。

さて本日は年次総会の日です。この日、通常は次の年度の副会長（会長エレクト）が発表され、皆様に承認を頂くことになっておりますが、今回は地区の方針を受けて、次々年度（会長ノミニー）も同時に発表されご承認を頂く手はずになっております。どうぞ宜しくお願い致します。

年次総会を迎える時期になりますと、私の任期もあと半年余りという事になります。還暦を過ぎると、時の過ぎる速さが早くなるぞとは、諸先輩方から伺っていましたが、今年の速さは特別だと実感しています。

この間いくつかの波を越えました。まず、大甲扶輪社創立51周年記念式典への参加でした。土浦南クラブの60周年キャラバンも兼ねた特別なミッションであったわけですが、君山委員長をはじめ皆様の協力により無事成し遂げることが出来ました。台湾から帰ってすぐ、ガバナー補佐による事前訪問、ガバナー公式訪問と続きました。早朝のすすき刈りから晩のお月見例会まで休む間のない、濃密な時間を過ごさせて頂きましたが、たいへん充実した、学びの多い一日となりました。

また11月には地区大会が開催されました。その際大高ガバナーより、マイロータリー100%登録につき地区表彰の栄に浴することが出来ました。年度当初20%台からの100%達成は奇跡ともいえる成果であると感じています。皆様のご協力で深く感謝申し上げます。

普段の年であれば、そしてこのあたりまでくれば、そろそろ乗船した船の帆を少しおろして、あとは波の流れに身を任せてという時期となるかもしれません。ところが今年は少し様相が違います。

2月にはIM（インターシティーミーティング）が開催されます。主幹は土浦南ロータリークラブです。第6分区IMは、地区へ輩出している清野ガバナー補佐の一番の晴れ舞台です。皆様のご協力、宜しくお願い申し上げます。そして5月には60周年記念式典が開催されます。一義的にはこの10年の歩みを総括するという節目の大会であります。60年の節目です。人でいえば還暦。暦が元に戻る大切な年でもあります。全ての会員の英知を結集して、忘れがたい思い出をたくさん紡いで、すばらしい大会にしたいと考えております。会員の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

続いて今月行われるクリスマス家族懇親会についてのお知らせです。会員の出席に関しては、追加の金額を徴収せず開催する事としました。財政のひっ迫と懇親会費用の高騰により、年度当初から懇親会費はご負担頂く旨をお願いし、お月見懇親会は参加費を頂きましたが、早期より新会員が加わり、当初予算想定を超える進捗をしているためです。また、来月の新年会につきまして、60周年実行委員会において、ご夫人を招待したいとの意向があるそうですので、会員参加費も頂かずに開催したいとの思いがあります。

今月のロータリー月間テーマは「疾病予防と治療月間」です。先週の卓話でも、ロータリー財団のポリオ絶滅へ向けた取り組みのご紹介がありました。尾身委員長の「もしロータリーの最初の一億ドルがなかったなら、ポリオ撲滅というこの途方もない人類のチャレンジは決して始まらなかった。」という言葉はたいへん力強いメッセージとして心に残っていますが、疾病予防は何も世界的な動きだけでなく、私たちにも身近な課題です。寿命は寿命でも健康寿命に着目したり、毎日の食生活を考えたり、出来ることはたくさんあります。目の前には新しい年が待っています。その年は私たちにとって60年という大きな節目の年です。この大切な年を健康で迎えられるように、治療できるものは治療して、良い年を迎える準備を心掛けたいものです。今月もどうぞ宜しくお願い致します。

【米山功労者表彰】

- ❖ 第1回 森 浩一
- ❖ 第2回 飯田英治, 齊田克史, 瀬尾達朗
高森亮一, 物江 学
- ❖ 第3回 阿部 彰, 稲野邊穰, 中山元章
的場弘幸
- ❖ 第4回 内田卓宏, 高野和彦, 高野竜也
塚原靖二, 福田昭一
- ❖ 第6回 大島三郎, 中川 清
- ❖ 第7回 戸谷聰子
- ❖ 第11回 高橋信子
- ❖ 第34回 片岡信彦



【委員会報告】

ロータリー財団委員会

海老原 一 郎 委員長

先月の財団月間では皆様の寄付を頂きありがとうございました。まだ、最終の集計は出ておりませんが、クラブ目標は達成しましたのでご報告をさせていただきます。

創立 60 周年実行委員会

稲 本 修 一 実行委員長

本日、18時から60周年実行委員会を開催いたします。

今回は当会場の1階で開催されますので宜しくお願い致します。

なお、完賀会長の挨拶にもありましたが、来年1月14日に行います、新年会には、ご夫人の皆様をご招待致します。60周年式典では、ご夫人のご協力が不可欠ですので、この新年会には、是非多数のご参加をお願いしたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

雑誌委員会

飯 野 豊 副委員長

「ロータリーの友」12月号の見どころをご紹介します。

まず、5ページにRI会長メッセージ、会長のテーマである「適応」についての話が載っています。

縦読みの65～69ページには埼玉中央RCの講演が紹介されています。病気をすることは決してネガティブなことではなく、病気によって得た出会いや経験が新たなスタートになることについての話が掲載されていますので、是非お読み下さい。

【年次総会】

議長：完賀会長

・議題

2024年6月30日改定の「クラブ細則 第3条 第1節」により
杉田会長年度 会長・エレクト及びノミニー選出の件

選考委員会・パスト会長会により9月24日に選考委員会が開催され、次年度会長エレクトおよび会長ノミニーが選考され、その結果は、本日の理事会で報告されました。

結果についての発表を福田昭一パスト会長にお願いします。

選考結果発表 福田昭一パスト会長



選考委員会を代表してご報告させていただきます。
完賀会長より説明の通り、9月24日に杉田会長年度の副会長及びノミニーについて選考委員会で審議致しました。その結果、高野竜也会員を会長エレクトに、高橋信子会員を会長ノミニーにとの意見がまとまり、後日、完賀会長・杉田副会長・私の3名で高野竜也会員・高橋信子会員とお会いし、選考委員会の意向をお伝えしました。その結果、お二人から快諾頂きましたことを、ご報告致します。

選考委員会におきまして、全員一致により会長エレクトに高野竜也会員、会長ノミニーに高橋信子会員が決まりましたが、何か、ご意見のある方はいらっしゃいますか。ありましたら、挙手の上、ご発言ください。

無きようであれば、賛同頂ける方の拍手をお願いいたします

—全員の拍手—

ありがとうございます。全員にご賛成頂いたとさせていただきます。

それでは、お二人にご挨拶を頂きたいと思いますが、本日は高野竜也会員が所用により欠席でございますので、高橋信子会員にご挨拶を頂きたいと思います。

—高橋信子会長ノミニー挨拶—



皆様、どうぞよろしく願いいたします。
本当に身に余る重責で、ちゃんと全うできるのかと思っております。
大変不安ではありますが、お受けした一番の理由というのは、父がロータリークラブで本当にお世話になったということです。父が会長をさせて頂いた時に、月初めの会長挨拶の原稿を随分前から用意し、推敲して、私に聞かせ、どうだろうかということを毎月行っていました。それが大変嬉しそうでした。

そのこともあり、このご恩を返さなくてはいけないとの思いがあります。

本当に私にできるのか、わかりませんが、皆様のご支援ご指導の下、何とか務めさせて頂きたいと思っておりますので、どうか倍旧のご支援を宜しくお願い致します。

以上を持ちまして、本日予定のすべての内容が終了いたしましたので、年次総会を閉会とさせていただきます。ご協力大変ありがとうございました。